

青雲臺

花北青雲高校
一学年通信
4月20日(水)
1学年 美淳
大宮 直

着こなしセミナー

制服の意義とは

十九日(火)七校時のLHRでは「着こなしセミナー」が行われました。新入生が本校の制服を正しく着用し、着こなしのためのポイントをお呼びして学びました。販売促進部 小笠原真紀様を講師



講師の小笠原先生

セミナーの内容は大きく分けて三つの内容でした。最初に「制服の3つの役割」

- ・所属がわかる。
- ・オンとオフの切り替え・身を守る。です。

次に「第一印象について」で、第一印象は最初の三秒で決まり、その93%は外見によるとのことでした。

最後に「制服を着る上でのルールと着こなし」について学びました。これにも3つのポイントがあり、「衿元」「シャツは第2の皮膚」「全身のバランスをチェック」が重要でここに気をつければ好印象を持たれる着こなしができることがわかりました。

十五日(金)各クラスから選出されたPTA理事の方々にお集まりいただき、一学年PTA理事会が行われました。

副校長、学年長の挨拶のあと各理事の自己紹介が行われ議事に移りました。

議事では ①仕事内容の説明。②担当割り。③学年委員長、副委員長、幹事の選出が行われました。

意見交換の後閉会となりました。

○学年委員長 英子様
○副委員長 伊藤修様
佐藤智恵子様
伊藤幹事 真由美様

りました。

まとめに 制服によって

- ①花北青雲高校の生徒とわかる。
- ②責任も生まれてくるのですが、
- ③同時に守られているのです。

ということを確認しました。

セミナーの終わりに制服の保存方法について質問があり、長期間着用しない場合はクリーニングに出し、袋は外してハンガーに掛けてつるして保存すると良いこと、毎日のメンテナンスでは肩に厚みのあるハンガーにするし、スカートはボトムハンガー、ストラップスは逆さまにして吊すとしわが伸びて良いことを教えて頂きました。

一学年PTA理事会開催

役員・係が決まりました。

- 母親委員 簡明美様
- 鎌田牧子様
- 主濱洋美様
- 鎌田めぐみ様
- 広報 阿部英子様
- 伊藤真由美様
- 郊外生活指導 阿部圭様
- 佐々木新二様
- 学習 伊藤修様
- 佐藤智恵子様
- 環境整備 中島和子様
- 高橋義孝様

二者面談

来週から担任の先生との個別面談(二者面談)が始まります。

入学後慌ただしく行事をこなし、やっと通常の高校生活が動き出した今、不安やわからないこと、進路の事などの相談を行う週間で

先生からの質問に答えるだけでなく、どんな生徒の側から質問・相談してよきよい高校生活を送れるきっかけになればと思います。

部活動では地区予選が始まり、連休も近づいて、落ち着かない時節ですが、自分のペースをしっかり保って生活しましょう。

来週のLHRは

来週のLHR(二六日)は情報モラル教室です。全校生徒が第一体育館で、携帯電話やパソコン・スマホに関わって気をつけなければならぬことの講義を受けます。他人事と思わず、我が身にも降りかかるかもしれないという気持ちで臨みましょう

検診予定

- 4/27 眼科検診
- 5/10 結核検診
- 5/11 歯科検診
- 5/12 尿検査

一五日(金)七校時に全校生徒が第1体育館に集結し全校応援歌練習が行われました。過酷な一週間のフィナーレです。

毎日朝夕の応援歌練習の結果を見せる時がやってきました。一生懸命にがんばりすぎるあまり、体調を崩した生徒も多数いましたが、今日の全校応援歌練習はその総まとめです。

上級生に負けない立派な応援ができました。今年度の「青雲応援団」が完成した瞬間です。

一年生諸君にはつらく厳しい一週間だったと思いますが、指導してくださった応援団員も地区予選を目前にして部活動に参加したい気持ちを抑えての指導だったことを忘れないでください。

全校応援歌練習が終わって教室に戻ると、先輩応援団から「厳しい練習をおまえたちよく頑張った！これで諸君も青雲生の一員だ。」と激励の言葉をもらいました。

さらには応援団の先輩が自腹で用意したお菓子をこ褒美にもらうことができました。

この一言と、頂いたお菓子が、ガラガラに喋ってしまったのどに染み渡り、今までのつらかった練習も一人前の青雲生になるための大切なものだったと実感できました。

平成28年度

青雲応援団完成!

